

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

### <本年度の学力向上基本方針>

自分の思いや考えを豊かに表現し、生き生きと学び合える児童の育成

○豊かな心と確かな学力の定着

○読書・家庭学習の充実

### <本年度の学力向上策>

#### 1 学校課題研修の推進

<研究領域> 基礎学力向上

<研究教科> 国語科 教育活動全般

<目指す児童像>

○言語能力（言葉の力）を身に付け、自分の思いや考えをもてる子

○自分の思いや考えを豊かに表現し、生き生きと学び合える子

<付けたい表現する力>

**国語科**

低学年…伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫する力

中学年…話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫する力

高学年…資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する力

\*「基礎学力定着プログラムワークシート」の活用

#### 2 全国学力・学習状況調査とさいたま市学習状況調査の結果と分析

(1) さいたま市学習状況調査から見られる各教科の成果と課題を把握する。

(2) 学力向上カウンセリング学校訪問を活用した調査結果の分析と学力向上の見直しを図る。

#### 3 読書・家庭学習の充実

(1) 読書貯金や親子読書等を通して、読書活動の充実を図る。

(2) 家庭学習の手引きの配付と「生活と学習のがんばり表」の活用をし、自分で学習や生活時間を計画・実施・振り返り・改善をする。

### <本年度の振り返り>

1 ○児童の学校評価「分かりやすい授業」が91.3%で、自分の考えを小グループで発表し合ったり、認め合ったりする活動を通して、学び合っている姿が見られた。

▲「話す・聞く」活動を充実させ、自分の思いや考えを豊かに表現できる効果的な交流の在り方の研究を深めていきたい。

2 ○学力向上カウンセリング学校訪問を年2回実施し、全国学力・学習状況調査とさいたま市学習状況調査の分析と学力向上の見直しを図れた。

3 ○家庭学習で、一日のスケジュールを立ててから学習を行うことで、見通しをもって取り組めるようになった。(見通しをもてることで、自学ノートの質が向上した。)

○家庭学習のリーフレットを作成し、学校の指針を示すことができた。→来年度配付予定

▲学力向上に向けた家庭学習の充実させるために、取組の継続を図る。

